

五條市議会の養田全康は、市議会6月定例会の一般質問に登壇し、ライフワークとして取り組んでいる子育て支援や教育の充実について市の考えをいただきました。また同定例会では食料品や生活用品をはじめ、さまざまな物価高に対する国の補助金を活用して、今年度に生まれる市内の新生児95人(見込み)へ一律5万円を支給することや、給食費の食材高騰の保護者負担を避けるための施策などを可決しました。

五條市議会議員

養田 まさやす

五條市議会活動報告



国の補助金活用し、物価高での市民生活負担軽減へ

新生児へ一律5万円を支給

食料品や生活用品をはじめ、さまざまな物価の高騰が市民生活

を厳しいものにしていきます。これを受けて市では国の物価高対策補正予算1億5320万円を活用し、市民生活の負担を軽減する施策をまとめ、これを市議会6月定例会で審議しました。

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで、今年度に生まれる市の新生児は95人が見込まれていま

す。この子どもたちと保護者に対し、今年度一律5万円を給付することを決め、事業費計475万円の予算を可決しました。

そのほか、食料品の価格高騰を受け、教育、保育現場の給食食材も厳しい状況になっています。つくねやミートボールなど練り製品を多用するなど、工夫をしていますが、児童・生徒や保護者からは改善の要望が私の元に多数寄せられていました。

これらの声を届け、子育て支援

として、市立小中学校や市内の私立保育園の給食費を補助し、高騰する給食費が保護者負担につながることを防ぐよう、1379万3000円を投じて、現行の給食費負担の水準を守ることを決めました。

また、国の新型コロナウイルス対策の交付金を活用し、豪雨や台風、大型地震などの災害時、市内各避難所での新型コロナのクラスター感染を防ぐため、抗原検査のキット900回分を配備することになりました。



非常用の食料や資材などを保管している防災強化棟

物価高対策へ一人5000円分の地域振興券交付

市議会7月臨時議会では、国の新型コロナウイルス感染症対策の地方創生臨時交付金を活用した、市民の皆さまの生活を支えるための補正予算案を審議し、可決しました。物価高対策として市内の事業所で使用可能な地域振興券を一人5000円分交付することが決まりました=表参照。

地域振興券は、市民生活と市内事業所の支援を目的に発行し

ます。市民一人当たり5000円を交付し、このうち1000円分は、市内の飲食店で使うことが限定されています。

また、マイナンバーカードを新規取得(令和3年12月以降)した人を対象に、地域振興券を3000円交付することや、子ども食堂の活動の維持を図るため、食材高騰分の支援、マイナンバーカードを

取得した65歳以上の高齢者がスマートフォンを購入する歳の補助(上限2万円)、福祉車両や路線バスの燃料高騰への支援などが補正予算に組み込まれ、市議会はこれを可決しました。

各事業での主な支援内容	地域振興券事業	市内の事業所で使用可能な振興券1人5,000円分交付。1,000円分は市内飲食店限定
	マイナンバーカード取得奨励事業	令和3年12月以降に新規取得した人に地域振興券3,000円を交付
	福祉関係事務所へ燃料高騰支援事業	車両1台につき1万円を支援
	路線バス燃料高騰対策事業	路線バス「五條城戸線」の運行事業者に燃料高騰分を支援
	子ども食堂支援事業	食料高騰分を支援
	シニア世代スマホ購入支援事業	マイナンバー所持の高齢者にスマホ購入の一部を補助 補助率1/2 上限2万円
	中小企業経営力向上支援事業	コロナ禍で売上2割減対象。キャッシュレス決済導入など支援 補助率1/2 上限15万円



指摘した大塔地区の課題解決へ前進

大塔地区で市が直営している林産物加工施設の赤字体質と、利活用を模索していた旧大塔小中学校跡「大塔ライフハウス」を議会の場で指摘してきました。

このほど同加工所は大塔支所から産業振興課が担当することになりました。また木質チップは基本構想に立ち返り、年間1400トンの生産を目標に市外への営業に力を入れていくことになりました。私は

一般的な草や木の受け入れも行き、経営力の強化を提案しました。

高齢者福祉と児童発達支援を行う「大塔ライフハウス」は介護福



林産物加工施設

祉課が担当に。高齢者福祉に重点を置き、まずは施設の安定化を図り、整備した施設の利活用を図ることになりました。私は大塔全体の高齢者のコミュニティーにする必要があると提案しました。



旧大塔小中学校

戸籍や住民票の不正取得防止へ周知を

昨年、栃木県の行政書士が探偵業者の依頼に応じて、他人の戸籍謄本や住民票を不正に所得して逮捕される事件がありました。捜査機関の調べでは奈良県内で計42件の個人情報の不正請求が判明しています。

これら不正はいわゆる「土業」の職務上の請求を悪用したもので、例えばDV被害から逃れている方に対し、加害者配偶者がその方の住所を特定するため探偵に依頼し、行政書士が不正にその片棒を担ぐ構図で非常に危険です。一般質問では、五條市内での不正な戸籍の取得がなかったかを質問しました。

市は「この事件を受けて昨年度、当てはまる事例があるか確認をしたがなかった。またこの事件以外でも不正取得し悪用されたと把握する事案はなかった」と答弁。

不正所得の防止を図るため、

骨髄ドナーの支援を実現

骨髄移植のドナーとなっていた方々は、検査や採血、骨髄採取をはじめ、仕事を休むなど幾日の経済的負担がありました。私はこれに対してのドナー支援の補助を市議会の場で求めてきましたが、今年度から1日につき2万円、最大14万円の補助が受けられるようにな

住民票の写しなどを第三者に交付した場合、その事実を本人に知らせる「本人通知制度」というものがあります。しかしこれは事前登録制になっておりこれまでに登録された方は56人、現在は10人になっています。私はこの「本人通知制度」を広く周知するよう市に求めました。

りました。

申請方法など詳しくはカルム五條にお問い合わせください。

カルム五條

〒637-0036
五條市野原西6丁目1番18号
TEL:0747-22-4001

教育の場、子どもの動線に安全を

市内の子ども園へと地域の公民館への動線は、避難経路確保のために区切りがないよう運用されていますが、こども園の出入口に外部からの進入や園児が誤

て外に出ないかなどの不安があります。

この動線に人物を確認できる防犯カメラが設置されており、来館者の確認をしています。

五條東小の建築確認不備、耐震構造安全性を確認

約40年前に改築した市立五條東小学校=写真=が法に基づく建築確認が行われていなかった問題で、市の教育委員会は構造耐震指標(Is値)など建物の確認を行い、文科省が定める基準を上回っていることを確認し、議会に報告しました。

市教委は今後、▼校舎を引き続き五條東小を使用して移転はしない▼学校規模適正化計画は当初の計画通り令和5年4月に向けて進める▼一部耐火サッシへの取替工事

を令和5年の夏休みに実施する▼耐震結果は今後、第三者機関の判定を受ける—ことを予定しています。建築確認の不備が確認されましたが、建物の耐震構造は安全性が確認されました。



職員の働きやすい職場づくりと機構改革の成果検証求める

市職員の労働環境や時間外勤務について質問しました。今年4月に時間外勤務をしている職員は198人で、このうち39時間以下が148人、40時間以上99時間以下が50人でした。100時間以上の超過勤務の職員はいませんでした。

選挙の事務など想定していない勤務を命じられた場合の代休

について市は「その日の前の4週、後の8週の期間に代休を取ることにしている」と説明。

しかしこの代休が取れないケースもあることから、市の職員の皆さんが健康的で働きやすい職場づくりを強く求めました。また今年度4月からスタートさせた機構改革の成果や業務の効率化など、検証を行っていくよう求めました。

養田まさやすは、市議会で5つの政策を進めてきました

①人口減少対策に全力

- ・農業を活かしたまちづくり
- ・新婚世帯補助金やUターン補助金の復活
- ・企業誘致や企業支援で働く場を創る

④高齢者福祉、障がい者福祉

- ・デマンド、コミュニティーバスの路線見直し
- ・障がい者が働き、活躍できる環境整備

②新型コロナ対策をさらに強化

- ・市民目線で国のコロナ給付金の適正利用を
- ・医療関係者と力を合わせてコロナ対策

⑤市民に負担が増えた施策に補助金を

- ・地域の行事に細やかな補助金を
- ・市民が主体のまちづくり

③働く世代や子育て世代の支援

- ・幼保一元化、学校適正化などの監視
- ・いじめ、不登校対策
- ・子どもを安心して預けられる環境づくり

養田まさやす事務所

〒637-0061 奈良県五條市中町250-1
電話.0747(23)1905 FAX.0747(25)0180

- 生年月日 昭和53年6月2日
- 学歴 御所工業高等学校卒業
- 家族 妻、子ども4人
- 趣味 野球、サッカー、釣り、読書
- 好きな言葉 理念を持ち信念に生きよ

- 主な経歴 副議長、監査委員、各委員長、副委員長などを歴任。総務文教常任委員会委員長 調査特別委員会(百条委員会)副委員長 自衛隊駐屯地誘致特別委員会副委員長 議会運営委員会委員